

日向東臼杵南部 広域連合だより

構成団体 日向市 門川町 美郷町 諸塚村 椎葉村
ホームページ: <http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/rengo>

【第17号】

平成21年3月発行
日向東臼杵南部広域連合
〒883-0034
日向市大字富高2192
TEL(0982)53-3401
FAX(0982)52-7889

平成20年度 見学に来訪した皆様
平成21年3月6日現在

団体名	人数
日知屋東小学校	136名
寺迫小学校	14名
塩見小学校	37名
富高小学校	73名
財光寺小学校	106名
門川小学校	100名
草川小学校(門川町)	48名
財光寺南小学校	67名
北郷小学校(美郷町)	10名
黒木小学校(美郷町)	16名
大王谷小中学校	134名
平岩小中学校	29名
福瀬小学校	10名
東郷小学校	40名
田代小学校(美郷町)	41名
財光寺中学校(体験学習)	7名
日向中学校(体験学習)	2名
富島中学校(体験学習)	5名
富島高校(インターンシップ)	4名
日向工業高校(インターンシップ)	5名
いきいきサロンやまびこ会	25名
㈱興電舎	3名
ひゅうがりサイクルセンター	4名
鶴野内高齢者学級	27名
椎葉村環境美化推進委員会	14名
諸塚寿会	20名
美郷町西郷区長会	14名
切島山1区高齢者学級(公民館講座)	30名
美郷町南郷区婦人会	15名
宮崎県公立小中学校初任者研修	7名
合計 30件	1,043名



ようこそ!
清掃センターへ

美郷町南郷区の婦人会の皆様15人が2月24日、来訪。4月から美郷町南郷区の生ごみの回収方法が変更になるのに合わせて、ごみ減量の取り組みをいっそう推進するため、実際のごみ処理の現場を見に来られたとのことでした。

「日向市と美郷町の一人あたりごみ排出量の差が大きいが、この差はどんな理由か。」や「燃やせるごみの減量のためには、生ごみの減量や資源化が大切。」などの質問やご意見が寄せられ、熱意のこもった視察でした。

今年度も千人を超える多くの方が清掃センターを見学に来訪されました。施設見学は随時受け付けています。

ご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

なくなればいな、

ごみという言葉

～主な内容～

- P 2 ダイオキシン数値 P 4～P 5 議会だより
P 3 平成21年度予算 P 6 広域連合の執行機関



施設の適正な管理・運営をめざして
ダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類測定結果を公表します

清掃センターは、広域連合を構成する日向市、門川町、美郷町、諸塚村及び椎葉村で出されたごみを焼却しています。

こうした焼却施設は、法律でダイオキシン類の測定が義務付けられ、結果を知事に届出ることになっています。測定結果は表1のとおりで、いずれも基準値をクリアし、適正に運営管理されていることが実証されました。

また日向地区斎場東郷霊苑は、本圏域の火葬場として平成17年度に供用を開始し4年が経過します。東郷霊苑では、2月に排ガス測定を実施しました。

火葬場でのダイオキシン類の測定は法律では義務付けられていませんが、施設の適正な管理運営のため自主的に行ったものです。測定結果は表2のとおりです。

今後とも、施設の適正な管理・運営を推進していきます。

安全が第一です
住民生活を支えるために

清掃センターでは、安全の取り組みとして、施設内の安全パトロール、車両や機械の点検整備などを定期的に行い安全の確保の取り組みを行っています。また清掃セン

表1 ダイオキシン類測定分析結果表
清掃センター（平成20年度）

物質名	単位	基準値	1号炉	2号炉	(参考：19年度)		
					1号炉	2号炉	
ダイオキシン類	排ガス	ng-TEQ/m ³ N	5	0.032	0.070	0.19	0.085
	飛灰	ng-TEQ/g	3	0.29	0.82	2.1	0.49
	焼却灰	ng-TEQ/g	3	0.000053	0	0.0039	0.0019
一酸化炭素	ppm	100	2	4	1	0	
ばいじん	g/m ³ N	0.15	0.12	0.079	0.052	0.13	
塩化水素	mg/m ³ N	700	21未満	69	19未満	20未満	

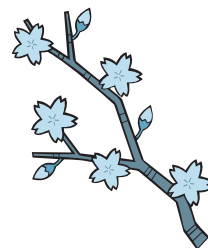
※ダイオキシン類の数値は毒性等量。

表2 日向地区斎場東郷霊苑

物質名	単位	20年度	(参考：19年度)
ダイオキシン類（排ガス）	ng-TEQ/m ³ N	0.33	0.56
一酸化炭素	vol ppm	2	6
ばいじん	g/m ³ N	0.071	0.005未満
塩化水素	mg/m ³ N	18	6未満

※ダイオキシン類の数値は毒性等量。

ター内の運転管理では、大変危険な作業を伴う場合があります。そこで、作業従事者の安全を確保するために作業環境測定も行い、作業従事者の安全を確保しています。



AEDを設置しました

当広域連合では、多数の大型のごみ収集車の出入りがあったり、職員等は、施設の維持・管理のため焼却炉内での作業を行ったりしています。

また、清掃センターへごみを持ちこまれる住民の皆さんが安心して施設を利用されるため、事故のないよう注意しながら日々の業務を行っています。まずは、安全が第一。

そこで、事故などの場合に対応するため、AED（自動体外式除細動器）を設置しました。設置した場所は、広域連合が所管する清掃センターと東郷霊苑の2ヶ所。

また、消防署の指導のもと、実際の使用方法や救命の研修会も実施しました。



救命訓練の様子

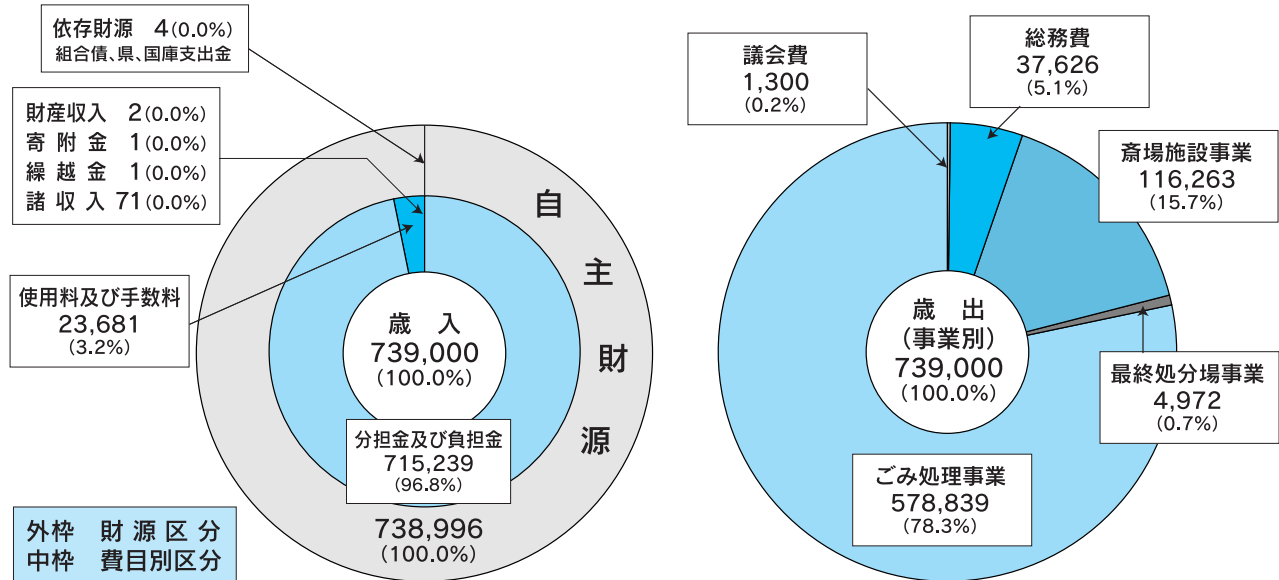


平成21年度の当初予算 7億3千900万円

主な内容は施設の管理運営を中心とした予算です。前年度と比較して、300万円（0.4%）の減となりました。

平成21年度 日向東臼杵南部広域連合予算

(単位：千円)



平成21年度の市町村別・事業別分担金の内訳

(単位：千円)

区分	一般管理費	斎場 (運営)	斎場 (建設)	最終処分場	ごみ (運営)	ごみ (建設)	合計
日向市	20,025	12,115	41,889		197,057	101,691	372,777
門川町	8,009	4,313	13,358	2,720	66,251	30,195	124,846
美郷町	3,990	2,676	9,448	1,083	22,565	16,032	55,794
諸塚村	3,382	1,458	3,045	496	18,493	5,396	32,270
椎葉村	3,443	1,356	2,923	671	19,524	6,093	34,010
合計	38,849	21,918	70,663	4,970	323,890	159,407	619,697

平成21年度の主な事業

広域連合の事業の中から主な事業を紹介します。

- 斎場施設事業費
 - ・ バグフィルター取替工事
- ごみ処理施設費
 - ・ 2号空気減温装置エレメント取替工事
 - ・ 1号・2号誘引送風機オーバーホール工事
 - ・ 1号・2号押し込み装置改修工事 など

総務費では、屋外トイレ改修工事、事務局用パソコンの更新を予定しています。



清掃センター



東郷霊苑

広域連合議会だより



平成20年第3回議会

平成20年11月20日、平成20年第3回議会（定例会）が開催されました。

提出された議案は、補正予算及び平成19年度歳入歳出決算の計2件でした。補正予算は、燃料価格高騰により斎場の燃料費が不足するためです。

平成19年度決算は、歳入歳出額ともに7億3201万8518円です。広域連合長が内容を説明したあと、監査委員の日高壽次郎議員が決算審査の結果について「計数は正確で執行は適正」と報告し、議案質疑では組合債の残高の公表や広域連合の財政運営の見通しなどについて質疑が出され、採決の結果全員一致で認定されました。

一般質問

日向市選出の江並孝議員と岩切裕議員から、広域連合長に対して次の一般質問がありましたので一部を掲載します。

江並 孝議員（日向市選出）

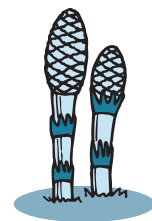
質問 定住自立圏構想の先行実施団体に日向市が選定されたが、この制度と広域連合の目指すものは。情報共有の観点から正副連合長会議等の充実についてはどう考えるか。

答弁 定住自立圏構想は、中心市と周辺市町村の役割分担により圏域の自立を目指すというもの。広域市町村圏では、行政機能に視点を置いていたのに比べ、この構想では、民間の暮らしの機能にも考え方が及んでいる点が大きな違いであると考えている。

質問 ごみ焼却施設とごみ処理の今後のあり方について。少子・高齢化時代の中で財政的視点から、どのように議論を進めるのか。

答弁 現施設の老朽化等について、検討組織を設置し検討を開始した。施設の建設や延命化の基礎としてご

みの減量は重要な要素。4R推進協議会との連携も図りながら、構成市町村が統一した方針によりごみの減量化に努めていく必要がある。



岩切裕議員（日向市選出）

質問 今後の広域行政の展開について、これまでの協議経緯や定住自立圏構想との整合性は。

答弁 広域連合の事務は構成団体の議会の議決を要するため、広域行政研究会と連携して検討している。定住自立圏構想と広域連合制度との違いによりどちらで取り組んだほうがよいかを、構成団体の考え方を整理して検討していく必要がある。

質問 焼却施設の更新計画について、ごみ減量施策やごみ量の将来見込みは。

答弁 将来の施設規模にとつてはごみ焼却量や、カロリーの減量等は重要な要素で、今後住民と行政が一体となり減量化、資源化へ取り組むことが施設の延命化につながる。

メモ：定住自立圏構想

「定住自立圏構想」は、国の地方再生の取り組みの柱として推進されているもので、人口5万人以上などの要件を満たし、一定の都市機能が集積している「中心市」と周辺市町村が、医療、福祉、教育、産業振興、地域交通などで連携して生活機能を確保し、人々が定住できる圏域を形成することを目指すものです。同構想は、平成21年4月から本格実施されることとなっていますが、国においては、全国に先駆けて定住自立圏の形成に向けて取り組む21の自治体を先行実施団体として選定しており、日向市がその先行実施団体の中心市に選定されています。

平成21年第1回議会

平成21年2月26日、平成21年第1回議会（定例会）が開催されました。提出された議案は、人事案件2件、条例1件、平成21年度予算の計4件が広域連合長から提出されました。

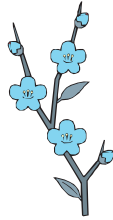
条例は、議員報酬が地方自治法に規定されたことに伴うものです。

平成21年度予算は、広域連合長の説明の後、清掃センター延命化計画との整合についてや、事業別予算への改革などについて質疑が出され採決の結果、全員一致で可決されました。

また、議会会議規則の一部改正が議員提案で提出されました。主な内容は、全員協議会に関する規定が加えられたもので、全員一致で可決されました。

公平委員会委員

田崎 登保 (日向市)
山元 和子 (〃)



審議した議案とその結果

【平成20年第3回議会定例会】

(広域連合長提案)

- 平成20年度日向東白杵南部広域連合補正予算 (第1号)
(議決：全員一致)
- 平成19年度日向東白杵南部広域連合歳入歳出決算
(認定：全員一致)

【平成21年第1回議会定例会】

(広域連合長提案)

- 公平委員会委員の選任について
(同意：全員一致)
- 日向東白杵南部広域連合議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例 (議決：全員一致)
- 平成21年度日向東白杵南部広域連合予算 (議決：全員一致)
(議員提案)
- 日向東白杵南部広域連合議会議規則の一部を改正する規則
(議決：全員一致)

一般質問

諸塚村選出の中本洋二議員、日向市選出の柏田公和議員、江並孝議員及び岩切裕議員から広域連合長に対して一般質問がありましたので一部を掲載します。

中本洋二議員 (諸塚村選出)

質問 社会状況の変化に応じ、現在の広域連合の事務であるごみ処理以外でも、福祉、医療など広域で連携していく必要性がある。今後の広域連合の役割として、どのような点を重視するか。

答弁 これまで広域行政研究会では観光、防災、公共交通などの分野で協議した。広域連合として取り組む場

合には、効率性、有効性などの視点から構成市町村間で十分な議論が重要である。

柏田公和議員 (日向市選出)

質問 広域連合の事務は現在、ごみ処理などに限定されている。今後、地方分権が加速するなかで、広域的に行ったほうが合理的な施策は他にもある。広域連合の運営方針、目標とする姿について見解を問う。

答弁 地方分権型社会への転換の中で、広域的な行政の推進は必要。昨年、本圏域は定住自立圏構想の先行実施団体に選定され、また広域連合は権限移譲の受け皿としても期待されている。広域連合の取り組み事務はますます重要になっている。

江並孝議員 (日向市選出)

質問 定住自立圏構想は1対1の協定締結により人口流出を食い止める目的があるが、連合長・副連合長の認識は。また、地域力を創造するために広域連合の充実との両立が求められるが見解は。

答弁 定住自立圏では、人口流出を

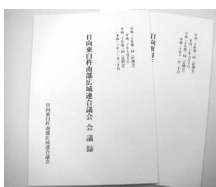
食い止めるだけでなく人を呼び込む視点も重要と認識している。また協定の中ですべての市町村に共通する施策は、広域連合の事務とする方向性もあるが効率性等を慎重に検討したい。

岩切裕議員 (日向市選出)

質問 今後の広域行政の展開について。これまで「広域行政研究会」で広域連合事務の可能性を議論した事業は。また、各担当職員の議論を通じ、広域処理の可能な事務の拾い上げをするなどして連合事務の拡大策が必要ではないか。

答弁 広域行政研究会で広域連合と意見交換を行い、介護認定審査事務や公共交通の運行について協議した。職員からの意見について、広域行政研究会の会員が企画調整担当課長であるため、各職場からの声は届いていると考えている。

会議録は閲覧できます。事務局へどうぞ。



広域連合の議会の定例会は、年間3回。次回の定例会は、7月の予定です。

○ 広域連合議会議員

(平成21年2月26日現在)

- | | |
|-----|-------------|
| 議長 | 甲斐 敏彦 (日向市) |
| 副議長 | 内山田善信 (門川町) |
| 議員 | 柏田 公和 (日向市) |
| 議員 | 田原 千春 (日向市) |
| 議員 | 松葉 通明 (日向市) |
| 議員 | 岩切 裕 (日向市) |
| 議員 | 鈴木 三郎 (日向市) |
| 議員 | 江並 孝 (日向市) |
| 議員 | 甲斐善重郎 (日向市) |
| 議員 | 朝倉 利文 (門川町) |
| 議員 | 安田 修 (門川町) |
| 議員 | 日高壽次郎 (美郷町) |
| 議員 | 末永 敏幸 (美郷町) |
| 議員 | 小田 照男 (美郷町) |
| 議員 | 西田喜一郎 (諸塚村) |
| 議員 | 中本 洋二 (諸塚村) |
| 議員 | 甲斐 美義 (椎葉村) |
| 議員 | 椎葉 芳一 (椎葉村) |
- (選出市町村別、敬称略)

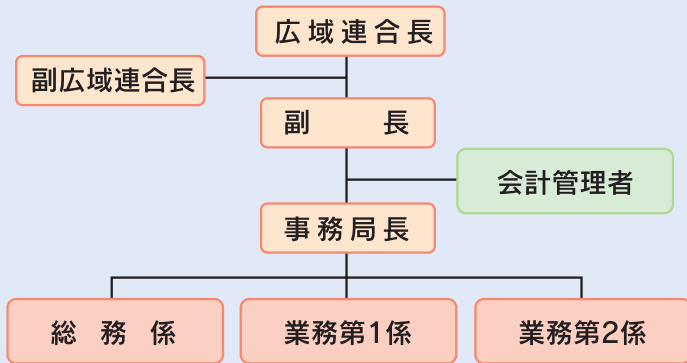


○ 広域連合の執行機関

(平成21年3月31日現在)

- | | |
|--------|---------------|
| 広域連合長 | 黒木健二 (日向市長) |
| 副広域連合長 | 曾川 泉 (門川町長) |
| 副 | 林田 敦 (美郷町長) |
| 副 | 成崎孝孜 (諸塚村長) |
| 副 | 椎葉晃充 (椎葉村長) |
| 副 | 京野邦生 (日向市副市長) |

○ 広域連合の組織図



燃やせるごみと燃やせないごみ・・・持ち込み場所のお知らせ

引越しや年度変わりの片付けなどでごみの量が増えるこの時期。燃やせるごみ、燃やせないごみの処理施設をご案内します。

ごみの施設へ、直接持ち込みできるのは日向市民だけです。

また、受入れ時間は午前8時30分～正午、午後1時～午後4時です。

燃やせるごみ

- 施設 日向東臼杵南部広域連合清掃センター
- 場所 日向市富高2 192番地
- 電話 0982 (53) 3401
- 持ち込みできる物
 - ・ 燃やせるごみ
 - ・ 新聞雑誌等の資源物

※土曜、祝日はお休みです。

燃やせないごみ

- 施設 ひゅうがりサイクルセンター
- 場所 日向市竹島町1番地86
- 電話 0982 (55) 0055
- 持ち込みできる物
 - ・ 燃やせないごみ
 - ・ 粗大ごみ、資源物 (紙類を除く。)

※12月31日、1月1日～3日はお休みです。

編集後記

春は出会いと別れの、そしてまた引越しの季節。忙しい中で大変だとは思いますが、ごみや資源物の分別をお願いします。また、まだ使えるように見える物が持ち込まれることも。ときどき「もったいない」とつぶやいています。(M)「春が来た、春が来た〜♪」いよいよ、まちに待った季節の到来。一期一会を大切に日々過ごしたいものです。(K)

